

信

信しん頼らいする

友ともの言こと葉はを

信しんじよう



1

達

友とも達たちと

力ちからを合あわせ

目もく標ひょう達たつ成せい



2

飛

空そらを飛とび

渡わたり鳥どりが

飛ひ来らいする



3

席

自じ分ぶんの席せきを

おばあさんに

譲ゆずる



4

信

信しん頼らいする

友ともの言こと葉はを

信しんじよう



1

達

友とも達たちと

力ちからを合あわせ

目もく標ひょう達たつ成せい



2

飛

空そらを飛とび

渡わたり鳥どりが

飛ひ来らいする



3

席

自じ分ぶんの席せきを

おばあさんに

譲ゆずる

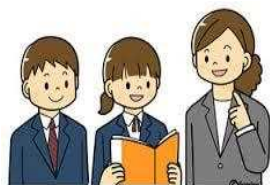


4

説明する 身近な例で

例


「例^{たと}えば……」と



8

ほうそう
ほうげん
ひょうじゅん
ご
はな

放送でなく
標準語で話す



標



71

菜園に
菜の花が
咲いていた

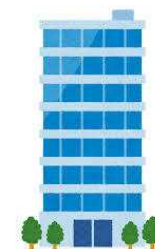
菜



6

駅前に
建築会社が
建てたビル

建



5

身近な例で説明する

例

「例えは……」と



8

放送では
方言でなく
標準語で話す

標



7

菜園に
菜の花が
咲いていた

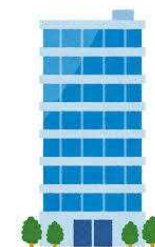
菜



6

駅前に
建築^{ちく}会
社が
建て
たビ
ル

建



5

械

大型の
おおかた

機械を使い

農作業



機

飛行機は

空飛ぶ機械そらと きかい

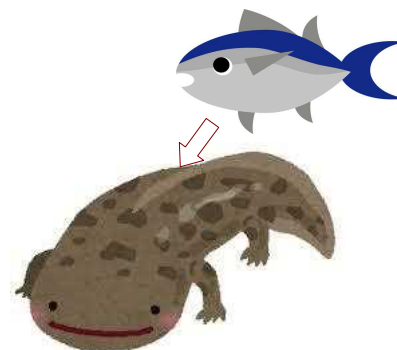
という意味だ



類

魚類から

両生類に

進化する しんか

法

解決の

方法二つ

良い方選ぶ



械

大型の

機械を使い

農作業



機

飛行機は

空飛ぶ機械

という意味だ

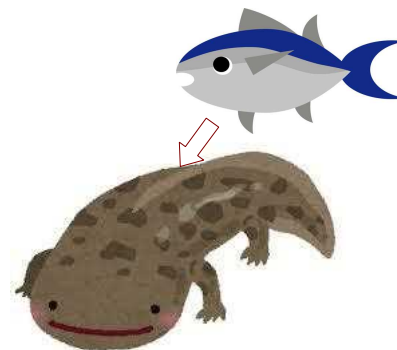


類

魚類から

両生類に

進化する



法

解決の

方法二つ

良い方選ぼう



典

これは何？

百科事典で

調べよう



13

司

学級会

司会は

議長の役目です



14

順

病院で

診察の

順番を待つ



15

録

大切な

会議の記録

マイクで録音



16

典

これは何？

百科事典で

調べよう



13

司

学級会

司会は

議長の役目です



14

順

病院で

診察の

順番を待つ



15

録

大切な

会議の記録

マイクで録音



16

辞

辞表を出して
仕事を辞めた



17

成

為せば成る
成功するまで
投げ出さない



18

訓

音読みと
訓読み両方
読む訓練



19

印

これで
よし認め
の印の
印を押す



20

辞

辞表を出して
仕事を辞めた



17

成

為せば成る
成功するまで
投げ出さない



18

訓

音読みと
訓読み両方
読む訓練



19

印

これで
よし認め
の印の
印を押す



20

静

静物画

心静かに

眺めます



21

愛

愛犬が

尾を振る

しぐさ愛らしい



22

昨

昨夜から

雪降り続き

今朝は真っ白



23

城

湖に浮かぶ城

といわれた



「湖城彦根城」

24

静

静物画

心静かに

眺めます



21

愛

愛犬が

尾を振る

しぐさ愛らしい



22

昨

昨夜から

雪降り続き

今朝は真っ白



23

城

湖に浮かぶ城

といわれた



「湖城彦根城」

24

初

水泳すいえいの

初級しよきゅうコースを

初めはじて受うけた



25

景

景気けいきよく

花火はなびが上あがり

美うつくしい景け色しき



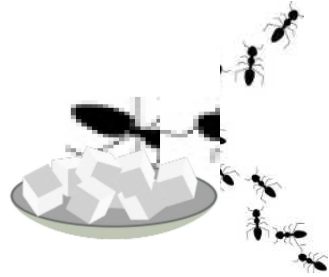
26

群

砂糖さとうに

群むらがる

蟻ありの大たい群ぐん



27

必

必要ひつような

ものは必かならず

持もってきて



28

初

水泳すいえいの

初級しよきゅうコースを

初めはじて受うけた



25

景

景気けいきよく

花火はなびが上あがり

美うつくしい景け色しき



26

群

砂糖さとうに

群むらがる

蟻ありの大たい群ぐん



27

必

必要ひつような

ものは必かならず

持もってきて



28

要

君は

チームの要として

必要な選手だ



29

的

放った矢

遠くの的に

的中だ



30

府

大阪府

京都府

どちらも近畿地方だ



31

茨

茨城県

納豆の生産量では



日本一

32

要

君は

チームの要として

必要な選手だ



29

的

放った矢

遠くの的に

的中だ



30

府

大阪府

京都府

どちらも近畿地方だ



31

茨

茨城県

納豆の生産量では



日本一

32

栃木県 とちぎけん

日光東照宮が

ある所 | ところ



埼玉県

浦和レッズうらわの

本拠地だ



奈良県

奈良の大仏

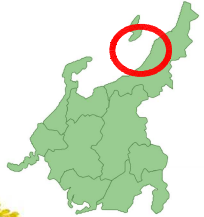
鹿せんべい



新潟県

おいしい

お米こめのコシヒカリ



栃木県

日光東照宮が

ある所|



埼玉県

浦和レッズうらの

本
拠^{きよ}
地
だ



奈良県

奈良の大仏ぶつ

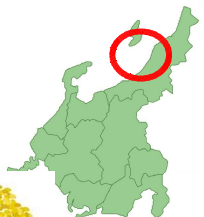
鹿せんべい



新潟県

おいしい

お米の
コシ
ヒカリ



36

富

豊富ほうふな

石油せきゆ資源しげんで

富とみを築きずいた

中東ちゆうとうの国々くにぐに



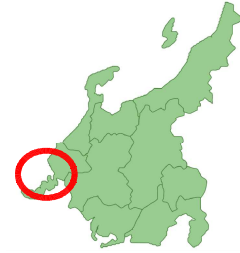
37

井

福井ふくい県けん

恐竜きょうりゆうの化石かせきで

有名ゆうめいだ



38

梨

山梨やまなし県けん

ぶどうの収穫しゆうかく量りようは

日本にほん一いち



39

量

雨う量りよう計けい

降ふる雨あめの量りよう

量はかります



40

富

豊富ほうふな

石油せきゆ資源しげんで

富とみを築きずいた

中東ちゆうとうの国々くにぐに



37

井

福井ふくい県けん

恐竜きょうりゆうの化石かせきで

有名ゆうめいだ



38

梨

山梨やまなし県けん

ぶどうの収穫しゆうかく量りようは

日本にほん一いち



39

量

雨う量りよう計けい

降ふる雨あめの量りよう

量はかります



40

案

外国人

案内する

のは案内簡単

45

伝

昔から

伝わる

伝統行事の祭

44

岡

岡山県

桃太郎と

きびだんご

43

岐阜

岐阜県

白川郷の

合掌造り

41 / 42

案

外国人

案内する

のは案内簡単

45

伝

昔から

伝わる

伝統行事の祭

44

岡

岡山県

桃太郎と

きびだんご

43

岐阜

岐阜県

白川郷の

合掌造り

41 / 42

説

くり返し

説いて聞かせて

解説する



46

試

実力を

試してみるのが

試験です



47

選

選挙では

良い人選んで

投票しよう



48

観

外に出て

夜の星空

観察したよ



49

説

くり返し

説いて聞かせて

解説する



46

試

実力を

試してみるのが

試験です



47

選

選挙では

良い人選んで

投票しよう



48

観

外に出て

夜の星空

観察したよ



49

旗

万国旗

日本の旗は

日の丸だ



50

利

谷川の

流れを利用し

水車を回す



51

材

材木を

使って建てる

日本の家



52

関

その子には

関係ないけど

関わった



53

旗

万国旗

日本の旗は

日の丸だ



50

利

谷川の

流れを利用し

水車を回す



51

材

材木を

使って建てる

日本の家



52

関

その子には

関係ないけど

関わった



53

郡ぐん

集あつ

町まち

郡ぐん

集あつ

町まち

や

村むら

が

57

区く

骨ほね

竹たけ

区く

骨ほね

竹たけ

の

節ふし

節ふし

「節」は

56

季

春しゅん

夏か

秋しゅう

冬とう

季

春しゅん

夏か

秋しゅう

冬とう

日本にほん

の

四季しき

は

55

以

六ろく

歳さい

以い

上じょう

以

六ろく

歳さい

以い

上じょう

十二じゅうに

歳さい

以い

下か

は

54

郡

集

町

郡

集

町

や

村

が

57

区

骨

竹

区

骨

竹

の

節

節

「節」は

56

季

春

夏

秋

冬

季

春

夏

秋

冬

日本

の

四季

は

55

以

六

歳

以

上

以

六

歳

以

上

十二

歳

以

下

は

54

戦

戦争は

国と国との

戦いだ



58

争

一着を

争い

チームで競争



59

給

腹減った

今日の

給食

何だろう

給食当番



60

飯

昼飯は

ご飯を握った

握り飯



61

戦

戦争は

国と国との

戦いだ



58

争

一着を

争い

チームで競争



59

給

腹減った

今日の

給食

何だろう

給食当番



60

飯

昼飯は

ご飯を握った


握り飯



61

軍
 集まりが軍隊
 戦争を
 する船が軍艦

65




泣
 号泣する
 選手を見ていて
 もらい泣き

64



帯
 砂漠地帯
 赤みを帯びた
 土ばかり

63




包
 プレゼントを
 きれいに包む
 包装紙

62



軍
 集まりが軍隊
 戦争を
 する船が軍艦

65



泣
 号泣する
 選手を見ていて
 もらい泣き

64



帯
 砂漠地帯
 赤みを帯びた
 土ばかり

63



包
 プレゼントを
 きれいに包む
 包装紙

62



兵

戦争で

たくさんの

兵士が死んだ



66

隊

隊列を

組んで行進

鼓笛隊



67

輪

輪が五つ

五輪のマーク

オリンピック



68

健

健やかな

育ちを見守る

保健師さん



69

兵

戦争で

たくさんの

兵士が死んだ



66

隊

隊列を

組んで行進

鼓笛隊



67

輪

輪が五つ

五輪のマーク

オリンピック



68

健

健やかな

育ちを見守る

保健師さん



69

康

毎朝

健康のため

体操をしています



70

夫

夫と妻

夫婦で仲良く



沖縄旅行

71

氏

持ち物には

必ず自分の

氏名を書いておこう



72

祝

祝日は

国で決めた

お祝いの日



73

康

毎朝

健康のため

体操をしています



70

夫

夫と妻

夫婦で仲良く



沖縄旅行

71

氏

持ち物には

必ず自分の

氏名を書いておこう



72

祝

祝日は

国で決めた

お祝いの日



73

貨

荷物^{にもの}を積^つんだ

貨物^{かもつ}列車^{れっしや}が

通^{とお}り過^すぎた



74

児

児^じ童^{どう} 園^{えん}児^じ

「児^じ」は子^こども



75

器

食器^{しょつき}棚^{だな}から

ガラスの器^{うつわ}を

取^とり出^だす



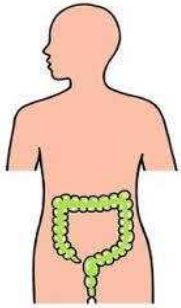
76

官

大腸^{だいちよう}は

消化^{しょうか}器^き官^{かん}の

一^{ひと}つです



77

貨

荷物^{にもの}を積^つんだ

貨物^{かもつ}列車^{れっしや}が

通^{とお}り過^すぎた

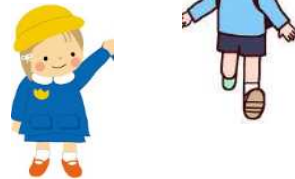


74

児

児^じ童^{どう} 園^{えん}児^じ

「児^じ」は子^こども



75

器

食器^{しょつき}棚^{だな}から

ガラスの器^{うつわ}を

取^とり出^だす



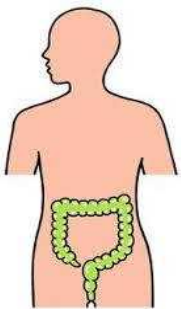
76

官

大腸^{だいちよう}は

消化^{しょうか}器^き官^{かん}の

一^{ひと}つです



77

良

良いことを

しようとする心が良心



78

徒

駅から徒歩で

高校に通う

生徒たち



79

競

技の美しさを

競い合うのが

体操競技



80

芽

種から

芽が出ることを

発芽という



81

良

良いことを

しようとする心が良心



78

徒

駅から徒歩で

高校に通う

生徒たち



79

競

技の美しさを

競い合うのが

体操競技



80

芽

種から

芽が出ることを

発芽という



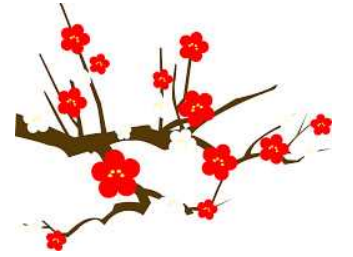
81

梅

梅林に

咲く梅の花

いい香り



82

約

友達と

帰って

遊ぶ約束をした



83

付

雑誌の

付録に

付いていたおもちゃ



84

清

清流で

体を清め

修行する



85

梅

梅林に

咲く梅の花

いい香り



82

約

友達と

帰って

遊ぶ約束をした



83

付

雑誌の

付録に

付いていたおもちゃ



84

清

清流で

体を清め

修行する



85

香

香川 県

讃岐うどん

有名だ

89

徳

道徳の

時間は心の勉強

する時間

88

阪

江戸時代

「天下の台所」

といわれた大阪

87

滋

滋賀県

琵琶湖

彦根城

86

香

香川 県

讃岐うどん

有名だ

89

徳

道徳の

時間は心の勉強

する時間

88

阪

江戸時代

「天下の台所」

といわれた大阪

87

滋

滋賀県

琵琶湖

彦根城

86

熊

手まり歌

あんたがたどこさ

熊本さ



94

鹿

鹿児島県

桜島は

活火山



95

沖

沖縄県

珊瑚の海と

シーサー
ゴーヤ



96

縄

沖縄県で

縄文時代の

土器発見



97

熊

手まり歌

あんたがたどこさ

熊本さ



94

鹿

鹿児島県

桜島は

活火山



95

沖

沖縄県

珊瑚の海と

シーサー
ゴーヤ



96

縄

沖縄県で

縄文時代の

土器発見



97

熱

熱湯ねつとうを

注そいで熱あつい

お茶ちやを飲のむ



98

働

労働者ろうどうしゃ

働はたらく人ひとの

ことですよ



99

栄

栄枯えいことは

栄さかえたり

衰おとろえたりすること



100

養

栄養えいようを

しっかり摂とって

体力たいりよくを養やしなう



101

熱

熱湯ねつとうを

注そいで熱あつい

お茶ちやを飲のむ



98

働

労働者ろうどうしゃ

働はたらく人ひとの

ことですよ



99

栄

栄枯えいことは

栄さかえたり

衰おとろえたりすること



100

養

栄養えいようを

しっかり摂とって

体力たいりよくを養やしなう



101

満

月が満ち
今夜は満月
十五夜だ



102

令

船長の
命令絶対
守ること



103

位

そろばんで
百の位の
位置はどこかな



104

置

置く位置を
よく確かめて
設置する



105

満

月が満ち
今夜は満月
十五夜だ



102

令

船長の
命令絶対
守ること



103

位

そろばんで
百の位の
位置はどこかな



104

置

置く位置を
よく確かめて
設置する



105

魚

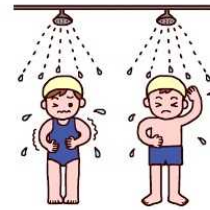
漁船に乗って
漁に出かける
漁師さん



106

浴

海水浴
泳いだ後で
シャワーを浴びる



107

欠

欠点を
克服しようと
毎日欠かさず練習



108

卒

六年の
学びを
卒業式



109

魚

漁船に乗って
漁に出かける
漁師さん



106

浴

海水浴
泳いだ後で
シャワーを浴びる



107

欠

欠点を
克服しようと
毎日欠かさず練習



108

卒

六年の
学びを
卒業式



109

単

長さの単位は

メートルで

重さの単位は

キログラム



110

結

結んだが

ゆるんで

結局やり直し



111

果

果てしない

戦いの末

結果は一本勝ち



112

径

直径

三センチの

円を描く



113

単

長さの単位は

メートルで

重さの単位は

キログラム



110

結

結んだが

ゆるんで

結局やり直し



111

果

果てしない

戦いの末

結果は一本勝ち



112

径

直径

三センチの

円を描く



113

船^{ふね}が^{すす}進^{すす}む
 灯^ひを^{たよ}頼^{たよ}りに
 灯^{とう}台^{だい}の


灯



117

街^{がい}灯^{とう}
 明^{あか}る^くく照^てら^すす
 街^{まち}角^{かど}を

街



116

総^{そう}理^り大^{だい}臣^{じん}だ
 トッ^ップ^ッが
 内^{ない}閣^{かく}の


臣



115

付^つきそ^いい助^{たす}け^るこ^とと
 「副^{ふく}」^は
 副^{ふく}議^ぎ長^{ちよう}

副



114

船^{ふね}が^{すす}進^{すす}む
 灯^ひを^{たよ}頼^{たよ}りに
 灯^{とう}台^{だい}の

灯



117

街^{がい}灯^{とう}
 明^{あか}る^くく照^てら^すす
 街^{まち}角^{かど}を

街



116

総^{そう}理^り大^{だい}臣^{じん}だ
 トッ^ップ^ッが
 内^{ない}閣^{かく}の


臣



115

付^つきそ^いい助^{たす}け^るこ^とと
 「副^{ふく}」^は
 副^{ふく}議^ぎ長^{ちよう}

副



114

英

英語で

話せるよう

になりたいな



118

参

神社の参道を

通って神様に

お参り



119

唱

繰り返し

唱えて暗唱

九九練習

3 × 2



120

塩

食塩を

入れすぎちゃって

塩辛い



121

英

英語で

話せるよう

になりたいな



118

参

神社の参道を

通って神様に

お参り



119

唱

繰り返し

唱えて暗唱

九九練習

3 × 2



120

塩

食塩を

入れすぎちゃって

塩辛い



121

治

治療して

病気が治り

退院する



122

刷

三色刷り

で印刷した

ポスター



123

変

季節の変わり目

体調の変化に注意



124

末

今年も

年の末になり

今日は年末大掃除



125

治

治療して

病気が治り

退院する



122

刷

三色刷り

で印刷した

ポスター



123

変

季節の変わり目

体調の変化に注意



124

末

今年も

年の末になり

今日は年末大掃除



125

種

春花壇 はるかだん

いろんな種類しゅるいの

種たねをまく



126

続

けが人にんが

続ぞく出しゅつしても

試し合あいは続つづく



127

折

転ころんで

骨ほねが折おれた

骨こつ折せつだ



128

積

雪ゆき降ふり積つもり

積せき雪せつ量りようが

過か去こ最さい高こう



129

種

春花壇 はるかだん

いろんな種類しゅるいの

種たねをまく



126

続

けが人にんが

続ぞく出しゅつしても

試し合あいは続つづく



127

折

転ころんで

骨ほねが折おれた

骨こつ折せつだ



128

積

雪ゆき降ふり積つもり

積せき雪せつ量りようが

過か去こ最さい高こう



129

松

門松は

松竹梅を

飾ります



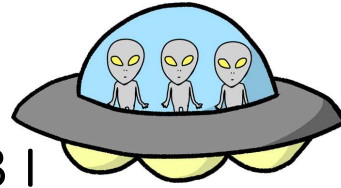
130

不

暗闇で

不気味に光る

不思議な物体



131

議

学級会

議案について

議論する



132

差

二十と十五

その差は

いくつ?

$$20 - 15 = ?$$

133

松

門松は

松竹梅を

飾ります



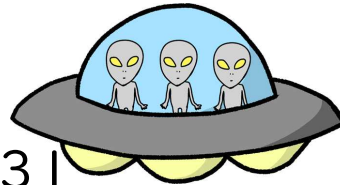
130

不

暗闇で

不気味に光る

不思議な物体



131

議

学級会

議案について

議論する



132

差

二十と十五

その差は

いくつ?

$$20 - 15 = ?$$

133

念

念入りに

準備して撮る

記念写真



134

固

水が凍って

固くなり液体

から固体になった



135

便

メールで

便りが来るのは

便利だな



136

博

万国博覧会

略して万博



137

念

念入りに

準備して撮る

記念写真



134

固

水が凍って

固くなり液体

から固体になった



135

便

メールで

便りが来るのは

便利だな



136

博

万国博覧会

略して万博



137

浅

川底が

深いと思っ
たら

浅か
った



138

倉

正倉院

倉の中
には

宝物



139

札

表札は

名前を書
いた

札の
こと

山
田

140

孫

孫生
まれ

子孫
繁栄

お
めで
たい



141

浅

川底が

深いと思っ
たら

浅か
った



138

倉

正倉院

倉の中
には

宝物



139

札

表札は

名前を書
いた

札の
こと

山
田

140

孫

孫生
まれ

子孫
繁栄

お
めで
たい



141

功

ロケットの

打ち上げ成功

大きな功績



142

加

手を加え

より良い形に

加工した



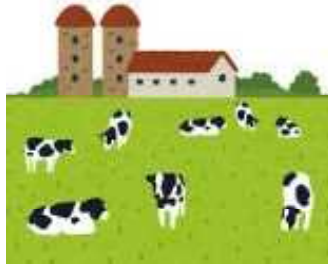
143

牧

牧場で

牧草を

食べてる牛の群れ



144

借

借りた

お金を

借金という



145

功

ロケットの

打ち上げ成功

大きな功績



142

加

手を加え

より良い形に

加工した



143

牧

牧場で

牧草を

食べてる牛の群れ



144

借

借りた

お金を

借金という



145

拳

手を挙げる

ことを

「拳手」という



146

協

赤い羽

共同募金に

協力する



147

極

極まった

ところが

南極

南の端の



148

求

小遣いの

値上げを求め

母に要求



149

拳

手を挙げる

ことを

「拳手」という



146

協

赤い羽

共同募金に

協力する



147

極

極まった

ところが

南極

南の端の



148

求

小遣いの

値上げを求め

母に要求



149

未

未だに

完成しない

未完成のビル



150

芸

一輪車の

曲芸をする

芸人



151

各

各国の

選手が集まる

オリンピック



152

料

お料理の

材料揃えて

さあ調理



153

未

未だに

完成しない

未完成のビル



150

芸

一輪車の

曲芸をする

芸人



151

各

各国の

選手が集まる

オリンピック



152

料

お料理の

材料揃えて

さあ調理



153

然

突然の地震

自然の力を

思い知る



154

仲

あの子と僕は

仲よしだけんかを

してもすぐ仲直り



155

労

激しい労働で

疲労がたまる



156

焼

戦争で

町が焼け

建物全てが焼失した



157

然

突然の地震

自然の力を

思い知る



154

仲

あの子と僕は

仲よしだけんかを

してもすぐ仲直り



155

労

激しい労働で

疲労がたまる



156

焼

戦争で

町が焼け

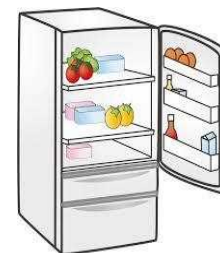
建物全てが焼失した



157

冷

冷蔵庫



麦茶を入れて

冷たく冷やす

158

照

室内を



明るく照らす

照明器具

159

好

好きな

食べ物

好物という



160

最

最も高い

最高峰の山

エベレスト

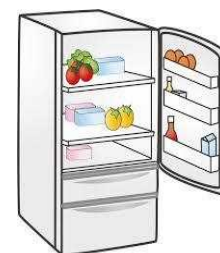
世界で



161

冷

冷蔵庫



麦茶を入れて

冷たく冷やす

158

照

室内を



明るく照らす

照明器具

159

好

好きな

食べ物を

好物という



160

最

最も高い

最高峰の山

エベレスト

世界で



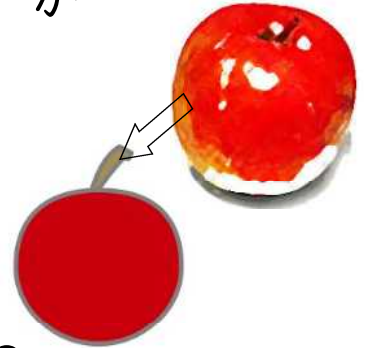
161

省

一部分

省くことが

「省略」です



162

課

放課後は

家の手伝い

するのが日課



163

無

財布には

一円も無い

無一文



164

側

右側の

側面の

ドアを開けてみた



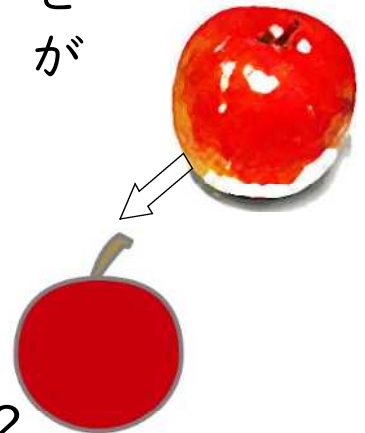
165

省

一部分

省くことが

「省略」です



162

課

放課後は

家の手伝い

するのが日課



163

無

財布には

一円も無い

無一文



164

側

右側の

側面の

ドアを開けてみた



165

改

悪いところを

改めより良い

ものに改良する



166

周

マラソンで

走って一周

校舎の周り



167

害

害虫が

大発生して

野菜に被害



168

共

男女共

いっしょに学ぶ



男女共学

169

改

悪いところを

改めより良い

ものに改良する



166

周

マラソンで

走って一周

校舎の周り



167

害

害虫が

大発生して

野菜に被害

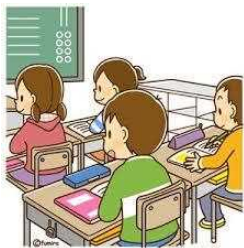


168

共

男女共

いっしょに学ぶ



男女共学

169

連

連休に

子どもを連れて

家族旅行



170

願

「祈願」とは

願いを込めて

祈ること



171

望

待ち望み

やっと買ったぞ

望遠鏡



172

失

失敗し

全てのものを

失った



173

連

連休に

子どもを連れて

家族旅行



170

願

「祈願」とは

願いを込めて

祈ること



171

望

待ち望み

やっと買ったぞ

望遠鏡



172

失

失敗し

全てのものを

失った



173

老

化

し

た

目

も

耳

も

年

老

い

て

老



177

敗

戦

投

手

敗

れ

て

悲

し

い

戦

い

に

敗



176

低

い

声

な

の

で

低

音

の

パ

ー

ト

を

歌

う



175

水

鳥

の

群

れ

周

辺

に

岸

辺

の

辺



174

老

化

し

た

体

も

年

老

い

て

老



177

敗

戦

投

手

敗

れ

て

悲

し

い

戦

い

に

敗



176

低

い

声

な

の

で

低

音

の

パ

ー

ト

を

歌

う



175

水

鳥

の

群

れ

周

辺

に

岸

辺

の

辺



174

管

水道管

水を通す

管のこと



181

陸

南極大陸

海から陸に

上がるペンギン



180

票

代表委員の

選挙

誰に投票しようかな



179

底

船の底に

穴が開き

海底に沈んだ



178

管

水道管

水を通す

管のこと



181

陸

南極大陸

海から陸に

上がるペンギン



180

票

代表委員の

選挙

誰に投票しようかな




179

底

船の底に

穴が開き

海底に沈んだ



178

衣

もう夏だ

涼しい衣服に

衣替え



182

完

最後まで

走りきったよ

完走だ



183

験

実験で

調べたことが

試験に出たよ



184

別

転校で

別れる友の

送別会



185

衣

もう夏だ

涼しい衣服に

衣替え



182

完

最後まで

走りきったよ

完走だ



183

験

実験で

調べたことが

試験に出たよ



184

別

転校で

別れる友の

送別会



185

約^{やく}束^{そく}を^をし^{した}
 花^{はな}束^{たば}を^を贈^{おく}る
 誕^{たん}生^{じょう}日^びに

束



189

努^ど力^{りよく}家^かだ
 早^{はや}起^おき^に努^{つと}め^る
 彼^{かれ}は^は毎^{まい}朝^{あさ}

努



188

望^{のぞ}み^のこ^{こと}と
 かな^かわ^なぬ
 希^{まれ}に^にしか
 希^き望^{ぼう}と^{とは}は

希



187

全^{ぜん}部^ぶ食^たべ
 残^{のこ}ら^ぬよ^うに
 残^{ざん}飯^{はん}が

残



186

約^{やく}束^{そく}を^をし^{した}
 花^{はな}束^{たば}を^を贈^{おく}る
 誕^{たん}生^{じょう}日^びに

束



189

努^ど力^{りよく}家^かだ
 早^{はや}起^おき^に努^{つと}め^る
 彼^{かれ}は^は毎^{まい}朝^{あさ}

努



188

望^{のぞ}み^のこ^{こと}と
 かな^かわ^なぬ
 希^{まれ}に^にしか
 希^き望^{ぼう}と^{とは}は

希



187

全^{ぜん}部^ぶ食^たべ
 残^{のこ}ら^ぬよ^うに
 残^{ざん}飯^{はん}が

残



186

巢

巢を作り

ひなを育てる

ツバメの営巢



190

産

赤ちゃんを

産むことを

「出産」という



191

候

気候・天候

「候」は

季節の様子



192

察

パトカーで

見回りをする

警察官



193

巢

巢を作り

ひなを育てる

ツバメの営巢



190

産

赤ちゃんを

産むことを

「出産」という



191

候

気候・天候

「候」は

季節の様子



192

察

パトカーで

見回りをする

警察官



193

特

特別に

速い列車が

「特急」だ



194

兆

一億の

一万倍が

一兆です



195

億

一万の

一万倍が

一億です



196

鏡

反射望遠鏡

レンズではなく

鏡を使う



197

特

特別に

速い列車が

「特急」だ



194

兆

一億の

一万倍が

一兆です



195

億

一万の

一万倍が

一億です



196

鏡

反射望遠鏡

レンズではなく

鏡を使う



197

散

落ち葉散る

公園の中

散歩する



198

民

草原の民

と呼ばれる

遊牧民族



199

覚

理屈より

感覚で

覚えることが大事



200

勇

勇ましく

敵と戦う

勇者ヘラクレス



201

散

落ち葉散る

公園の中

散歩する



198

民

草原の民

と呼ばれる

遊牧民族



199

覚

理屈より

感覚で

覚えることが大事



200

勇

勇ましく

敵と戦う

勇者ヘラクレス



201

笑

笑^{わら}い^{はなし}話

笑^{わら}い^{ころ}転^{ころ}げ^てて

大^{だい}爆^{ばく}笑^{しょう}



202

笑

笑^{わら}い^{はなし}話

笑^{わら}い^{ころ}転^{ころ}げ^てて

大^{だい}爆^{ばく}笑^{しょう}



202